

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

13724

観光情報発信事業

[長期総合計画]

分野別目標	1	安定した雇用を生み出す産業が元気なまち
政策	4	観光の稼ぐ力の強化
施策	2	観光客の誘致
取組方針	1	ターゲットを絞った積極的な観光情報の発信

事業区分(1)	事業経費		管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	商工費		
	項	観光費		
	目	観光振興費		
	大事業	観光振興事業		
	中事業	観光情報発信事業		

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	観光課	谷 昌樹
事業実施の根拠法令			関連課	435-1234		

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か) 観光情報を様々な手法により発信することで、観光客の誘致を図る。		全体事業概要 パンフレット、ポスター、ホームページ等による観光情報発信を行う。		
	事業内容	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度
パンフレット、ポスター、ホームページ製作		パンフレット、ポスター、ホームページ製作	パンフレット、ポスター、ホームページ、広報用グッズ製作	パンフレット、ポスター、ホームページ、広報用グッズ製作	パンフレット、ポスター、ホームページ、広報用グッズ製作

2 事業コスト

事業費等(千円)	令和03年度		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	12,498	10,578	8,534	8,028	8,187	8,058	12,752	0	12,752	0
伸び率(%)	△27.2%	33.1%	△31.7%	△24.1%	△4.1%	0.4%	55.8%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	7,215	7,525	7,163	7,007	7,229	7,622	7,779	0	0
	正規職員以外	758	758	749	749	746	746	746	0	0
	小計	7,973	8,283	7,912	7,756	7,975	8,368	8,525	0	0
国庫支出金	5,411	4,762	3,458	3,410	3,532	3,750	5,811	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	7,087	5,816	5,076	4,618	4,655	4,308	6,941	0	12,752	0
所要人数(人)	正規職員	0.93	0.97	0.92	0.90	0.92	0.97	0.99	0.00	0.00
	正規職員以外	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.00	0.00
主な予算内訳	印刷製本費 2,523千円、業務委託料 1,300千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
活動指標	パンフレット配布数	枚	目標値	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000
			実績値	100,000	100,000	146,860		
			達成度(%)	33.3%	33.3%	49.0%	%	%
成果指標	年間宿泊者数(暦年)	万人	目標値	104	105	107	108	
			実績値	74	87	99		
			達成度(%)	71.2%	82.9%	92.5%	%	%
	年間観光客数(暦年)	千人	目標値	7,060	7,090	7,120	7,150	
			実績値	4,653	5,629	6,279		
			達成度(%)	65.9%	79.4%	88.2%	%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	本市が有する多彩な観光の魅力を市外にPRするためには、観光パンフレットや観光ポスター、ウェブによる効果的な情報発信が不可欠である。コロナ禍から観光需要が急速に回復しつつある現状を踏まえ、より効果的なPRとなるよう、内容・手法等を十分に吟味しながら、引き続き情報発信に取り組んでいく。
見直し・改善内容	ポスターやパンフレットについて、ターゲットごとに内容や配布先を見直すとともに、リアルタイムに情報発信ができるSNS等の発信回数を増やすとともに、自治体国際化協会（CLAIR/クレア）を通じた海外向け情報発信を積極的に実施することで、本市の魅力発信を進めていく。